

放送番組審議会

2021年度 第1回 放送番組審議会議事録

日時

2021年5月27日（木）14:30～15:30

場所

とうしん学びの丘“エール”会議室

放送番組審議委員出席者

多治見商工会議所 専務理事	宮浦 哲也 様
多治見市役所 企画部 秘書広報課 課長	伊藤 香代 様
土岐市役所 市長公室次長兼秘書広報課 課長	林 寛 様
瑞浪市役所 総務部 企画政策課 課長	加藤 昇 様
瑞浪青年会議所 理事長	金津 誉 様
特定非営利活動法人Mama's Café	浅井 陽子 様
ママプラスぼっぼ	竹内 理奈 様

計7名

事務局

代表取締役社長	福村 郁夫
常務取締役	倉地 公彦
技術・放送部 部長	福富 正浩
制作・報道グループ 課長	佐伯 さほり
係員	岡村 友博
係員	加藤 久美

議 事

1. おりべネットワーク株式会社 代表取締役社長挨拶
2. 委嘱状伝達
3. 放送番組審議委員・事務局 自己紹介
4. 委員長・副委員長の選出
5. おりべネットワーク 会社概要
6. 放送番組審議会について
7. 自主制作番組の説明
 - 1) 放送番組基準
 - 2) 自主制作番組の説明
8. 審議事項（番組視聴）
 - 1) この1本を届けたい～クラフトビールに魅せられて～ [46分15秒]
 - 2) やくも百景#3 [4分45秒]
 - 3) 地元であそぼ!!～デコポコ体験体～ [15分]
9. 写真撮影

審議事項（番組視聴）

1) この1本を届けたい〜クラフトビールに魅せられて〜 [46分15秒]

<伊藤香代委員>

見応えのある番組でした。魅せられてというタイトルも良いですね。地域の食材を利用した素晴らしいネーミングのビールが誕生するまで、半年間密着されて制作した番組とのことで苦労されたことと思います。

<林委員>

私も楽しく見ました。商品開発の過程で困難や壁に突き当たった事もあるのではないかと思います。その様な点も触れたら良かったのでは無いかと思います。SDGsの観点からビールの絞りかすがどうなっていくのか取り上げて面白かったのではないのでしょうか。

<加藤委員>

地元に来た観光資源を取り上げていただき、大変反響がありました。釜戸町は人口減少が激しい地域で地元に戻って来た東さんがこの様な大きな事を成し遂げたなあと番組を通じて改めて感じました。郷土愛が感じられ応援したくなりました。地場産業とのコラボなど地域を盛り上げるためにビールがあると感じられました。ひとつ演出の点でテロップがもっとあると柔らかくなるかと思いました。

<金津委員>

家族で楽しく見ました。帰郷して起業する人はそんなに多くないのでこの様に番組で取り上げてもらうと励みになり、他にもやってみようと思う人が増えれば良いなあと見ながら見ました。しかし、ナレーションが淡々として、テロップが少なく感じました。また、最近は短い動画を見る機会が多いため、46分は長く感じました。もう少し集約、分散するなどしても良かったのではないかと思います。

<浅井委員>

46分と長い番組でしたが見応えがあり飽きなかったです。東さんは若いけれどすごいと思ったし、頑張っている人、魅力のある人が東濃にいと知る事が出来て良かったです。夏の辛かった様子など掘り下げるともっとボリュームが出たのではないかと思います。東濃の食とのコラボなど先が楽しみなので続編があると良いです。

<竹内委員>

46分あつという間に感じました。私は飲めませんが魅力的に思ったのでビール好きな友達のために買いに行こうと思いました。3人で起業したとのことですが東さん以外の2人の影が薄かった様な気がします。半年密着したとのことですが、30分ぐらいいままとめられれば途中で断念せずに見られると思います。

<宮浦委員長>

大手ビール会社の方が安い品質管理もできていますが、なぜ少し値段の高いクラフトビールを買うかというと、背景をイメージしながら買う。そこに共感を持つから買うのでこの番組は意義があったと思います。商工会議所では、東美濃の酒蔵にスポットを当てたコンテンツ作りに取り組んでいます。このビールも含めたコンテンツになるかと思えますのでぜひご協力いただきたい。

【事務局】

テロップがあると良いというご意見をいただきました。要点毎にテロップを入れる事は大事だと思います。今後の番組制作に活かしていきます。ありがとうございます。

2) やくも百景 #3 [4分45秒]

<竹内委員>

「やくも」には主人がデザイナーとしてかわっているため大いに思い入れがあります。この回は多治見橋がテーマでしたが、街燈がロンドンと同じであるとか、タイルが施してあるとかが分かり橋に愛着が湧きました。

<浅井委員>

自分は愛知県出身のため多治見にはあまり詳しく無いのですが、短い時間で分かりやすくまとめてあり歴史が良く分かりました。タイルをクローズアップして製作者の曾根さんにスポットを当てたストーリーが良かったです。

<金津委員>

高校が多治見市だったため、当時何気なく通っていた道を改めて映像で見て感慨深かったです。今後は地元の人も知らない知る人ぞ知るというような内容を盛り込むと良いと思います。

<加藤委員>

アニメを見たことが無い人にも、見た人にもゆかりの地を一つに絞って紹介していて分かりやすかったと思います。自分も何回か通っている場所でしたが、知らない事を知る事が出来ました。例えば近くの店を紹介するなど地域性を持たせると良いのではないかと思います。

<林委員>

実は土岐市高山の穴弘法が21話に一度だけ出てきます。アニメ化された際はよろしく紹介してください。いい形の紹介ビデオとして楽しく見させてください。

<伊藤香代委員>

多治見市を盛り上げていただくために番組を作って下さりありがとうございます。YouTubeに上げて下さっているとの事ですので、帰りましたら報告します。本編のやくもは録画して見えています。高校時代を多治見市で過ごしてその後離れてしまった人は高校の時の原風景を見る様な想いで「やくも」を見ていると言っていました。

<宮浦委員長>

本町オリベストリートを見ていると、アニメを見て訪れて来てくれたかなあという人が増えています。実際オリベストリートには若いテナント出店者が増えました。まちが賑やかになってきていると感じます。

【事務局】

この番組はYouTubeに加え全国のケーブルテレビ局にも配信を促しています。アニメを制作している日本アニメーションの公式YouTubeに「やくも誕生物語」という30分番組をアップしてもらっており再生回数が増えているところです。まだまだ告知不足と感じていますので、告知に力を入れて多治見・土岐・瑞浪にどんどん足を運んでもらえる様な番組を作っていきたいと思えます。

3) 地元であそぼ!! ～デコボコ体験隊～ [15分]

<伊藤委員>

新企画でかつ新人が出演という事でフレッシュな感じがいたしました。カフェも人気ということですが、そこでデザートを作る際は丁寧にレシピが出ていて良かったと思います。親近感の湧く番組でした。

<林委員>

新人が一生涯命出ているというだけで、笑顔で見られていました。いちごについて学ぶというコンセプトだったので受粉はどのようにするのかなど農業的な項目についてもっと学びが欲しいと思いました。一度行ってみたいくなる良い番組でした。

<加藤委員>

2人は食レポうまく良かった。BGM、テロップなどテンポよく活用されて進行されていたので良かったです。美味しいいちごの取り方の部分でヘタの戻っているいちごが良いとアドバイスを受けていたがアップになっていなかったのが分かりにくかった。

<金津委員>

みんなで見ていて行きたいねえと話しました。地域に住んでいると週末はどうしようと話す事が多いです。そのような時このような情報が得られると番組を見たいという気になります。地域の人と一緒に体験するなどしたら親近感がわくと思えます。

<浅井委員>

慣れない人が頑張っているなあと思っていました。ゲームよりいちごについてもっと詳しく知りたかったです。カフェについても営業時間だけでなくメニューなども知りたかったです。

<竹内委員>

2人のいい意味での素人っぽさが良く出ていました。一般の人とかおさんを公募で募って参加してもらったらもっと楽しいと思えます。

<宮浦委員長>

甘原はもみじ、ブルーベリーなど観光資源が豊富でイノベーション大賞を受賞されているのでそのあたりにも注目して欲しいです。

【事務局】

この番組は4月より始まったもので今後、乗馬、ボウリング体験など、地元の人が地元で遊べる場所を紹介していく予定です。

以上